

令和4年5月栄町教育委員会会議定例会議事録

期日 令和4年5月25日（水）開会：午前9時15分 閉会：午前10時15分

会場 栄町役場2階第4会議室

教育長及び出席委員

教 育 長	藤 ヶ 崎 功
委 員(教育長職務代理者)	中 島 宣 行
委 員	大 久 保 雅 從
委 員	石 川 京 子
委 員	濱 田 香 奈

欠席委員 なし

説明のため出席した職員

教育総務課長	磯 岡 和 之
学校教育課長	鳥 羽 英 之
生涯学習課長	稲 葉 彰 司
学校給食センター施設長	由 井 茂
学校教育課 学務指導班長	大和田 かおる

職務のため出席した職員

教育総務課長補佐（書記、議事録）	大 木 正 義
------------------	---------

傍聴人：1人

1 教育長開会宣言

2 議事の進行

中島 宣行委員（教育長職務代理者）

3 署名委員の指名

濱田 香奈委員

4 会期 本日1日限り

5 教育委員の活動報告

令和4年 5月 「教育委員の活動報告」					
月	日	曜	場所	活動名	内 容
4	28	木	千葉市	会議	県教育庁主催の会議に参加しました。
5	6	金	竜角寺台小	視察	施設の視察を行いました。
	10	火	富里市	会議	教科用図書印旛採択地区協議会に参加しました。
	11	水	佐倉市	監査	印旛都市文化財センターの令和3年度決算にかかる監査を行いました。
	12	木	役場	会議	人事評価ヒアリングに参加しました。
	15	日	東京都	準備	全国町村教育長協議会総会の前日準備に参加しました。
	16	月	東京都	会議	全国町村教育長協議会総会・研修会に参加しました。
	17	火	東京都	会議	全国町村教育長協議会研修会に参加しました。
	18	水	成田市	視察	第二部会小学校陸上競技大会の視察をしました。
			役場	会議	委員会内課長会議を開催しました。
	20	金	役場	会議	町教頭会議を開催しました。
				式	町長の退任式に参加しました。
	22	日	ふれプラ	会議	町体育協会総会に参加しました。
	23	月	役場	式	新町長の初登庁を迎えました。
			佐倉市	会議	印旛都市文化財センター理事会に参加しました。
	24	火	役場	面接	町内校長の期首面接を行いました。
25	水	役場	会議	新町長の招集による「総合教育会議」に委員とともに参加しました。	
			定例会	令和4年5月定例会を開催します。(報告2件, 議案2件)	

藤ヶ崎教育長：

前回の定例会以後の活動について、報告します。

4月28日木曜日、県教育庁主催の会議に参加しました。

5月6日、竜角寺台小の遊具について視察してきました。大分ペンキがはがれ、錆が目立つ遊具もありました。朝日教頭先生が、夏休みに職員を集めて、錆を落としペンキ塗りをしてくれるとのことでした。そして、手すり部分の穴の補修については、この後、大規模改修が予定されていますので、その中の工事業者に、内々をお願いしたいと考えております。

10日、教科用図書印旛採択地区協議会に大久保委員と参加しました。

15日は、町長選挙の投票を済ませた後に、銀座に前泊し、全国町村教育長協議会の開催準備を手伝いました。16日は総会、研究報告と講演、17日は行政説明でした。研究報告は、岩手県山田町、山梨県道志村、熊本県高森町でした。特に道志村の佐藤教育長からは、ご自宅が報道で騒がれているキャンプ場のお近くとのこと、参加者全員で小倉美咲さんのご冥福をお祈りしたところです。その後の講演会は、講師が東工大の副学長である上田紀行さんで、奥様がNHKの武内陶子さんというご紹介もありました。テーマは「幸せに生きる若者を育てる」と題するお話で、理系のトップ校にリベラルアーツという理系大学にはなかった研究教育院を設立したお話でした。我が国のリーダーは、外国に比較し、文系出身者が多く、理系のリーダーが待ち焦がれるとの思いから、2011年に設立したとお話しされています。

二日目の文科省からの行政説明は、「初等中等教育施策の動向」というテーマでのお話でした。14の内容で、「GIGAスクール構想の推進」に始まり、「教師の資質能力の向上」まで、説明がありました。

18日、水曜日には、こちらも3年ぶり開催となった成田市、富里市、栄町の小学生による「第二部会陸上競技大会」が中台運動公園で開催され、子供たちの元気な姿を視察してきました。後程、回収しますが、成績一覧をご覧ください。詳しくは担当課長より説明しますが、4小学校ともに、よい成績をあげています。特に、走り高跳び6年男子では安食小の今田君が130cm、部会新記録での優勝となっています。そして、全校児童72名で100名を切っている布鎌小の選手2名が100m2位、走り幅跳び3位で入賞していることも喜ばしいことです。栄町からは、13種目の入賞者のうち10名の選手が、今月末の郡大会に出場します。健闘を期待するところです。

なお、去年の数値ではありますけども、全校児童170名と小規模ですが、優勝2名を含め、8種目が入賞している、大久保委員が20年前に校長をお勤めされ、そして、鳥羽課長のお子様たちが通われた中台小の健闘が光ったようです。

続きまして、20日、金曜日、町教頭会議の後、岡田正市町長の退任式典に参加しました。

23日、月曜日、新町長を迎え、午後からは、印旛郡市文化財センター理事会に参

加しました。

24日は、校長の人事評価にかかる期首面接を行いました。

そして、本日、橋本町長から召集された先ほどの総合教育会議、お疲れ様でした。以上、活動報告といたします。

なお、本日午後、千教連の総会が予定されています。各市町村、参加者1名限定というコロナ対策に則った総会で、大久保委員にご出席いただきます。会場は五井駅隣接の「サンプラザ市原」と遠路ですが、お気をつけて行ってらしてください。

それでは、このあとの議案は2件、報告2件となります。よろしくご審議のほどお願いいたします。

大久保委員：

5月21日（土）布鎌小学校の環境美化に参加してきました。ふれあい推進委員のメンバーとして、保護者とかPTAの方、地域の方が、草刈りをよくやってくれました。ふれあい推進委員の担当は5、6人だったんですけど、カイツカイブキというのが学校の周りにありまして、元布鎌中学校寄りの駐車場の方ですが非常に学校の方でも困っていて、枝が大きくなりすぎて、車の通行にも邪魔になるということで、ぜひ切ってもらいたいとのことで、のこぎりを持って行ったんですけども、かなりの大きさと太さということで、私もいくらかやったのですが、腰が痛くなりました。プロみたいな人が二人くらいいたので、電動のこぎりでやってくれたのですが、その枝が学校側のフェンスのところはかなり残ってしまいました。昔だったら焼却炉に入れてバンバン燃やしてしまいましたが、今はそんなことできませんので、運ぶのをぜひなんとか教育委員会が町の方に働きかけてやっていただければなど。150周年を迎えますので。子供たちが大怪我することはないと思いますが、色んな行事の時に小さい子供たちがうっかり触ると痛いので、枝もかなりの量なので、それをぜひご支援いただけたらなど私共思いましたので、よろしくお願いします。

石川委員：

21日（土）に軽スポーツ教室のボッチャが安食小体育館を会場として開催されまして、そちらに参加しました。今回からボッチャ以外にピククルボールという新しい種目も併用というので、テニスと卓球とバドミントンを足して誰でもできるような種目で、非常にやって楽しかったです。今後も今年度は取り組んでいくことを聞いております。以上です。

濱田委員：

先日栄中学校部活動の保護者会に参加しました。ゴールデンウィークが明けてから本格的に一年生も部活動が始まって、生徒たちのいきいきとした姿を見せてもらいました。テストも近いようなので体調をしっかりと気を付けて楽しんでもらいたいなと思

いました。以上です。

報告第1号 卓球を楽しむ集いの後援承認について

報告第2号 栄町伝統文化和装礼法親子教室の後援承認について

磯岡教育総務課長：

それでは報告第1号についてご説明いたします。

令和4年4月16日付けで栄町卓球連盟会長山本洋一氏から「卓球を楽しむ集い」の後援承認申請がありました。行事の趣旨は、卓球競技の普及です。

会場及び日程は、安食小学校体育館で、令和4年6月12日（日）に行われるものです。参加予定者数及び参加の方法は、参加見込数20名で参加費不要、事前申込不要、原則として町民のみ対象としています。行事の後援者として、栄町教育委員会を予定しております。

続きまして、報告第2号についてご説明いたします。

令和4年5月13日付けで、栄町伝統文化和装礼法親子教室伝承の会代表佐保田博之氏から栄町伝統文化和装礼法親子教室について、後援承認申請がありました。

行事の趣旨は、日本の伝統文化・生活文化である、きものの着装とそれに伴う礼法（マナー）を学ぶことを目的とするものです。

会場及び日程は、ふれあいプラザさかえにて、令和4年6月12日（日）から通知書記載の日程で全10日間で行われるものです。

参加予定者数及び参加の方法は、広報、学校へのチラシ配布による申込方式で25名を予定しています。

行事の後援者として、公益社団法人全日本きものコンサルタント協会、栄町教育委員会を予定しております。

以上、報告第1号及び第2号につきましては、共催後援規程の趣旨に沿ったものでありますことから、教育長が専決処分したものでございます。よろしく願いいたします。

《質疑なし》

議案第1号 令和4年度栄町一般会計教育費補正予算第2号

稲葉生涯学習課長：

議案第1号「令和4年度栄町一般会計教育費補正予算第2号について」提案理由及び内容についてご説明いたします。

提案理由ですが、別紙の通り令和4年度栄町一般会計教育費補正予算第2号について、議会の議決を求めるべく栄町教育委員会行政組織規則第7条第3号の規定により

町長に申し入れることについて、栄町教育委員会の議決を求めるものです。

次に、内容をご説明いたします。6月補正予算、まず歳入ですが、当初予算の際には、補助金の採択が決定してから補正予算対応する事としておりました事業の補助金の内示結果を受けて、6月議会に補正予算として計上しました。

1番、人生100年時代づくり・地域創生ソフト事業交付金において、「栄町民話伝承プロジェクト事業」に100万円の交付金の採択の内示を受けました。歳出の3番に、歳入と同額の100万円を補助金として計上しています。こちらにつきましては、栄町に伝わる龍伝説等の民話を絵本にして、図書室に置き、絵本の読み聞かせなども予定している事業でございます。図書室ボランティアや文化財サポーターによる民話伝承プロジェクト実行委員会を立ち上げ、補助金として支出する予定でございます。

続きまして歳入の2番ですが、スポーツ振興くじ助成金（TOTO）において、「さかえリバーサイドマラソン」と「さかえスポーツフェスタ～誰もがオリンピックを目指して～」の事業が採択され、マラソンに313万4千円、スポーツフェスタに130万4千円の交付決定がありました。

歳出ですが、1から2番が社会教育班の事業で、3から10番がスポーツ振興班の事業になります。

1番の工事請負費ですが、文化ホールの消防用設備の防排煙設備（ダンパー）に不良箇所があり、有事の際に人命に関わることから、早急に工事をする必要があり、工事費123万7千円を計上しました。

2番の負担金・補助及び交付金ですが、歳入でご説明しました「民話伝承プロジェクト事業」として100万円を計上しました。

続きまして3番の負担金・補助及び交付金ですが、歳入でご説明しました「さかえリバーサイドマラソン」に対する助成金の決定を受け、マラソン実行委員会への負担金として、414万8千円を計上しました。

4番から9番が歳入でご説明しました「スポーツフェスタ」に対する助成金の決定を受け、講師への報償費、旅費、消耗品費、ポスター・チラシの印刷製本費、参加者保険代、バレーボール用の支柱や練習用ボール等の備品購入費として、合計206万円を計上しました。

最後の10番委託料ですが、町民酒直体育館のバスケットボールのゴールの天井から吊るされている部分にズレが見てとれるため、早急に保守点検が必要となり、保守点検委託料として22万円を計上しました。4月の時点で異常を発見したため、他の予算から流用し、既に点検を実施し安全を確認しています。流用した分を今回補正し、予算成立後、流用分を戻すこととなります。説明は以上となります。よろしくご審議ください。

《審議結果》

承認

議案第2号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

秘密会

《審議結果》

承認

6 各課等の報告について

磯岡教育総務課長：

教育総務課からですが、6月の行事予定表に沿って、6月15日（水）教育委員の勉強会を予定しておりますが、議会の一般質問等の都合により変更する可能性がありますので、追って連絡いたします。29日（水）が教育委員会定例会の予定となっております。以上でございます。

鳥羽学校教育課長：

ただいまの行事予定表の一つ付け加えていただきたいのですが、6月28日（火）になります。栄中学校で北総教育事務所の所長訪問が行われます。こちらの方に教育委員さんにご参加していただくようお願いをしたいと思いますので、28日（火）、29日（水）と連続になってしまいますが、よろしく願いいたします。時間は午後になります。

始めに、学校の現状についてです。

新型コロナウイルス感染症への対応ですが、各校ともに、丁寧に対応していただいているところではありますが、千葉県でもなかなか一定の水準から下がる傾向が見られないようで、栄町でもまだまだ罹患者が毎日数名程度出ている現状のようです。学校でも罹患者が出ており、竜角寺台小学校の5年1組で先週5月19日（木）と20日（金）の2日間、安食小学校の3年2組で5月20日（金）の1日、本日から安食小学校の3年1組で27日（金）までの3日間の学級閉鎖を行うこととしています。5月中はこれまでに、児童生徒18名、教職員1名の罹患者が出ている状況です。

学習については、「学びを止めない」ということで、各校ともに、感染症対策を適切に実施した中で、学習活動を進めていただいているところです。しかしながら、小学校体育科の水泳学習については、バスによる児童送迎や更衣室における密の不安により本年度も中止とし、また、中学生の海外派遣事業も近隣市町の状況や日本食研本社のある今治市さんの状況により、残念ながら今年度も中止することといたしました。

学校の行事等については、原則実施として取り組んでいただいているところです。

先ほど教育長からの報告にもありましたが、小学校では、5月18日(水)に、栄町、成田市、富里市の2部会陸上競技大会が、3年ぶりに成田市中台運動公園陸上競技場で行われ、各校の代表児童が参加しました。栄町の成績は、「100m走で布鎌小6年女子 第2位、安食小5年女子 第6位、安食小6年男子 第7位」、「60mハードル 竜角寺台小5年女子 第7位」、「80mハードル 安食台小6年女子 第8位」、「800m走 安食小6年女子 第1位、安食台小5年女子 第4位」、「走幅跳 布鎌小6年男子 第3位、竜角寺台小5年男子 第4位」、「走高跳 安食小6年男子 大会新記録130cmでの第1位、安食小5年男子 第8位、安食台小6年女子 第8位」、「400mリレー 安食小6年女子 第7位」で、12名と1チームが入賞、10名が5月31日(火)に行われる、印旛郡市小学校陸上競技大会へ参加することとなるなど、好成績を収めました。

また、栄中学校では、明日26日(木)から28日(土)まで、福島方面に修学旅行に行くこととなっています。

次に学校におけるICT教育の推進についてですが、今年度は、昨年度から勤務いただいている教育総務課の任期付き職員である五十嵐さん、そして5月から今年度いっぱい地方創生臨時交付金を活用し、内田洋行から2名のICT支援員を派遣していただいております。5校を3名の支援員でフォローするような体制としています。これは、印旛地区内ではもっとも厚い体制となっているところで、各校からの報告でも、学習活動の様々な内容において活用されていると聞いております。今後も、各校ともにタブレットの活用が「特別なこと」ではなく、学習を進めるうえで、当たり前のツールとなり、さらに効果的に活用できるよう支援してまいります。

次に、栄フューチャースクールわくわくドラムについてです。5月28日(土)から今年度の栄フューチャースクールわくわくドラム、サタデーわくドラが、ふれあいプラザさかえを会場として始まります。

今年度の参加者は、小学校3年生25名、4年生11名、5年生14名、6年生11名の計61名、中学1年生8名、中学2年生2名、中学3年生2名の計12名、小中学校合計73名の申し込みがありました。昨年度は、小学生合計55名、中学生合計16名、合計71名でしたので、小学生で増、中学生で減、全体では、若干増となっています。

支援いただくボランティアの方は、地域支援者18名、大学生5名、高校生120名の計143名の方に携わっていただくことになっています。ボランティアの方は、昨年度の120名よりも多く、高校生が19名増と、多くの高校生にご協力をしていただいております。この中には、昨年度同様小・中学生でわくドラに参加していた方もおり、これまで継続して取り組んできた本事業の広がりを感じるところです。今年度も、児童生徒の学力向上と学習意欲向上に向けて、ボランティアの皆さんの協力を得ながら取り組んでいきたいと考えています。

次に、「栄っこ宣言の周知」についてですが、4月に文書とラミネートした「栄っ

こ宣言」を2部ずつ、各幼稚園、保育園、栄特別支援学校へ配布し、栄っこ宣言の周知を図りました。それぞれ町外から通われている園児児童生徒さんがいらっしゃることから、全体で、唱和するという事にはならないかとは思いますが、周知いただき、栄町に通う子どもとして、行動への意欲化を図っていただけるとありがたいと考えています。

最後になりますが、先ほどの6月の予定でも、追加させていただきましたが、北総教育事務所の学校訪問が、6月28日（火）から始まります。6月28日（火）は、栄中学校に北総教育事務所宮崎所長さんがおいでになり、所長訪問が行われます。教育委員の皆様にも、久しぶりとなりますが、ご参加いただき、学校、生徒さんの様子をご参観いただきますようお願いいたします。

学校教育課からは以上です。

稲葉生涯学習課長：

お手元の方に資料をお配りしてございます。まず1番の6月の事業案内ですが、竜角寺台小学校地域学校協働本部事業の花植えが16日（木）に行われる予定になっています。軽スポーツ教室が18日に安食小学校体育館で行われます。先ほど石川委員の方からお話がありましたが、ピククルボール、ポッチャなどを予定しています。図書室ボランティアによるおはなし会がキッズランドで25日（土）に行われます。スポーツ推進委員による体力調査大会が安食小学校体育館で26日（日）に実施されます。

2番の図書室購入図書（5月分）についてですが、一般書28冊、児童書12冊となっております。

3番の令和3年度体育施設利用状況についてですが、体育施設の年度での利用状況がまとまりましたので、別紙をご覧ください。（別紙）令和2年度、3年度はコロナ禍により、施設の利用制限がありました。令和3年度、水と緑の運動広場のテニスコートの利用者数が1万387人、房総のむらテニスコートの利用者数が1,786人でした。水と緑の運動広場のテニスコートが4面、房総のむらテニスコートが2面です。

体育施設全体での利用者数が、3年度は5万7,646人で、2年度は3万6,087人で、ちなみに元年度は9万5,570人です。なお、ふれあいプラザさかえの利用状況については、6月の教育委員会定例会内でご報告いたします。以上でございます。

由井給食センター施設長：

給食センターからご報告いたします。残滓量の減少の取り組みにつきまして、ご報告いたします。

昨年度は栄養士による各学校で行う栄養指導が10月から全クラスに訪問し行っていたのですが、今年度は子供たちの食事の様子をまず把握させていただいて、衛生指導や正しい食事などの栄養指導を行い、最終的に残滓量の減少に繋がりたいと考えま

して、4月より月1回以上栄養士が各学校の給食時間に訪問しております。訪問して特に気づいた点なのですけれども、中学校が小学校と比べて残滓量が多いので、その点を改善したいと、子供たちの様子をみていたところ、小学校と中学校の三角皿や器は同じものを使っていますので、中学生分の適量は器の8分目まで盛らないといけないのですが、子供たちはその辺をわかっていなかったらしく、それが原因の一つでございました。そのことを子供たちに説明したところ、その後は二桁台の残滓量が、一桁に一週間で改善されました。献立によって盛る量も異なるので、毎日サンプル写真を撮って学校へ連絡しようかどうか今検討しているところです。昨日のことなんですけれども、昨日の給食は「さばのゴマダレみそ」を提供いたしました。どの学校も魚はよく残す食材で、特に昨日は臭いも強くなってしまったということで、特に魚を多く残す竜角寺台小学校に訪問いたしまして、魚の栄養の大切さや美味しさなどを話したところ、いつもより多く子供たちが食べてくれました。現在のところ栄養士さんの協力もありまして、昨年度と今年度の残滓量を比較したところ、一部の学校を除きまして各学校1%以上減少しておりますので、今後も継続していきたいと考えております。給食センターからは以上です。

藤ヶ崎教育長：

質問をさせていただいてもいいですか。完食賞というものがなくなっても1%改善したということですか。

由井給食センター施設長：

そうです。

藤ヶ崎教育長：

完食賞というのはあまり意味がなかったと。ありがとうございました。

中島委員：

栄中は修学旅行行けてよかったですね。

大久保委員：

福島県になったんですね。

鳥羽学校教育課長：

福島県です。昨年度もそうだったんですが。予定としては、来年からは京都に戻したいと思っております。

石川委員：

今の給食センターの残滓量のことなんですが、栄養士さんが変わられたんですよ。違った視点からみられて、お皿に対しての量という非常にびっくりするような気付きで、それで残滓が減ったというのは、すごい取り組みだなと感じました。以上です。

大久保委員：

給食もすごい大事ですけど、家庭で好き嫌いがものすごい。やっぱり家庭が8割くらいということで、子供たちの指導は。私も孫なんか見てて好き嫌いすごいですよね。子供はだいたい好き嫌い多いんだけど、たぶん鯖とか食べないんですよ。私は隣にいて私の所にぽーんと置いて、怒るんですけどね。やっぱり家庭の方でできるだけうまくやってもらいたいなど。自分の孫を見てても思う。よいのは栄養士さんが来て話をしてくれる。私が学校にいた時もやっぱり栄養士さんが来ると違いますよね。全部は無理ですけど、やっぱり心ある子供たちは嫌いでも食べる。これ繰り返しやってもらえると、子供の時だめでも大人になった時によくなっていくという。だから焦らずにやって、子供はやっぱり好き嫌いが多いものだと。これ中学校になると体重なんかを気にして、野菜なんか残す。給食がないともっとひどい状態だと思いますよ。栄養士さんが一生懸命やってくれているのは、本当にありがたいと思います。以上です。

藤ヶ崎教育長：

今の付け足しなんですけれども、本職の飯塚幸子さんという方がお子さんの育休中でして、代理の方が入ってくださっています。今現在本職の方は栄養教諭ということですので、単独でも指導はできるんですけども、今技師さんですので、そこまではできないんですけど、すごいよくやってくださっているなという気はいたします。ただちょっとその盛りが少ないというのは、なんだよって感じがしますが、そんなのは今までもできていたんじゃないのという気がするんですけどね。一回ずつ盛って残ったらそれは何とも言えないなど。別な形で担任の先生からももう少し言っていただくしかないかなという気があります。ありがとうございました。学校の責任です。

濱田委員：

子供たちはわかんないですよ。盛る量が。

藤ヶ崎教育長：

前もちょっとお話したかと思うんですけども、すごく頭のいい早実へ行った子が給食当番の時に、焼きそばの時はいっぱい残してお替りいっぱいできるように残したなんて、そういった知恵がある子もいたんですけども、中学校はそうじゃ

なくて残ったままで返すんですね。

石川委員：

なんかこう、お替りって抵抗あるんですかね。そしたら最初からどっさり盛って、ちゃんと育てている子は残しちゃいけないと思うのかな、というふうに思いたいんですけども。適量を配っていくというのはすごく大事なことになるのかなと、改めて思いました。

藤ヶ崎教育長：

みんなにまんべんなく配膳されてのカロリー、栄養摂取量でしょうからね。そのスタートが違っていたんじゃないかと思います。

大久保委員：

学級の雰囲気にもよるんでしょう。元気がよくて昔みたいに「あ～腹減ったな」という子が何人かいると、その子が次に他のクラスに移ると、そのクラスは自然にそうなっちゃうからね。雰囲気というのはすごく大事で、メンバー構成というか、学校の先生の責任という意味じゃなくて、何人かある程度元気のよい子が盛り上がり始めると、本当は食べたいんだけど私も私も、となりますんで。

石川委員：

黙食と言われて、まだ黙食ですよ。

藤ヶ崎教育長：

今後は、話をしなければ対面でもよいよということにはなるんですけど。

石川委員：

楽しく食べられるのが一番だと思いますよね。

7 その他

特になし

8 教育長閉会宣言

以上，会議の顛末を記載して，その相違ないことを証するため，ここに署名する。

教 育 長 藤ヶ崎 功

会議録署名委員 濱 田 香 奈